

より良い精油/ハイドロゾル(フローラルウォーター)を抽出するために

ハイドロゾル(フローラルウォーター)は一般的にフラワーウォーター、ハーブウォーターあるいは芳香蒸留水とも呼ばれています。しかしこれは精油が数滴加えられたただの水ではありません。ハーブを蒸留して得られる天然の産物です。そして、この蒸留水の上部に分離し浮かんでいる成分がエッセンシャルオイルとも呼ばれる精油です。

1) 蒸留する際に使用する水

良質な抽出には塩素を含む水道水を用いないほうが良いでしょう。ミネラルウォーターもしくは湧き水のような新鮮な水を使ってください。

2) 冷却槽内の水温

氷のように冷たい水より、温かい水でゆっくり水蒸気を冷やした方がマイルドで良質な香りの精油/(ハイドロゾル)フローラルウォーターを抽出できます。3~5リットルサイズの小型の蒸留器の場合は冷却槽内の水温調節が難しいので水温には十分注意を払って下さい。火力が強すぎたり、冷却槽内の水温が高すぎると、せつかくの芳香成分が水蒸気として空気中に放出されてしまいます。

3) ハーブ

精油を目的とする場合は乾燥したもののほうが一般的には良質なものが抽出できるといわれていますがダマスクローズなどは乾燥すると芳香成分が失われてしまうものもあります。

ハイドロゾルは乾燥したものからも抽出できますが明らかに生のもののほうがその抽出成分や香りが上質となります。また、乾燥したものをもしいる場合はハーブティー用など飲用に適したものでハイドロゾルを抽出すると安全です。

4) 殺菌/保存

ハイドロゾルを入れる容器、スポイトなどハイドロゾルが触れるものは全て、煮沸消毒すると雑菌などが繁殖せず、良質な状態で長持ちします。また、保管は13℃くらいの暗室に遮光ビンに入れ保管するのが最適ですが、冷蔵庫などでも保管できます。

市販されているハイドロゾルにはエタノールが含まれています。また、海外から輸入されているものは保冷設備のある船で運ばれたもの以外は一般的に品質は低下しています。また、船などで長期間に亘り、温度のコントロールがなされない環境では当然エタノールを添加していなければ雑菌等が繁殖する可能性が非常に高くなります。保存料無添加と表示されていても、多くの場合、エタノールが含まれています。